

腎移植外科、腎臓・リウマチ膠原病内科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	血液型不適合腎移植症例における抗体価自動分析法の評価 (愛知県下共同研究)
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 藤原祥裕
担当科等	輸血部
研究責任者	輸血部教授(特任) 加藤 栄史
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	藤田医科大学病院 輸血部 部長 三浦 康生
研究の意義・目的	臨床検体(患者検体)の抗体価を試験管法および自動分析法で測定し、多施設からの情報を共有することで抗体価自動分析法の妥当性を検討します。これより、抗体価自動分析のための基準法を見出すことを目的とします。
対象となる患者さん	2012年1月～2023年11月までに血液型不適合腎移植を実施された患者さん
研究の方法	診療のために行われた抗体価検査の残余検体を用いて、自動分析および試験管法で抗体価検査を実施し比較検討を実施します。 研究計画書や研究の方法に関する資料の閲覧をご希望される方は、下記問い合わせ先までご連絡ください。
研究期間	倫理審査承認日 ~ 2023年11月30日
研究に用いる試料・情報	試料：全血・血清 情報：血液型・抗体価・疾患名・年齢・性別・投薬歴等
外部への試料・情報の提供	提供された検体や診療情報などのこの研究に関するデータは、名前を識別コード(文字や数字を組み合わせたもの)に置き換えるなど個人を特定できない様に管理します。名前と識別コードを結びつける一覧表は、研究に関するデータとは別に管理します。この研究で得られた結果は、学会や医学論文などに公表される場合がありますが、その際は識別コードに置き換えられた情報のみが公表されるため、プライバシーは保護されます。
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。

問い合わせ先	愛知医科大学病院 輸血部 担当者：教授（特任）加藤 栄史 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311（内線 36212）
--------	--